

第54期

株主通信

平成19年4月1日~平成20年3月31日





株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、 ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。 平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。 第54期の事業概況に関しまして、 ここにご報告させていただきます。

代表取締役社長 伊部幸顕

Contents

株主の皆様へ	P.1
営業の概況(連結)	P.2
研究開発	P.5
株主様ご優待のお知らせ	P.6
財務諸表(連結)	P.7
財務諸表(単体)	P.9
連結財務ハイライト	P.11
会社情報	P.12
株式情報	P.13
井 主マエ	D 1 /I

Z・E・R・I・A Five コーポレート・スピリッツ/企業理念



Z·E·R·I·A Five コーポレート・スピリッツ/企業理念

営業の概況(連結)

当期の業績

当連結会計年度の売上高は、497億21百万円(前期比5.8%減)となりました。利益につきましては、営業利益25億60百万円(前期比25.5%減)、経常利益24億46百万円(前期比26.8%減)、当期純利益16億39百万円(前期比20.7%減)となりました。

事業部門別状況

●医療用医薬品部門

医療用医薬品部門におきましては、プロモーションコードの遵守を基本に、MR(医薬情報担当者)の資質の向上と学術情報活動の一層の充実を図ってまいりました。

最重点領域である消化器官用薬におきましては、営業力をこの領域に一層注力し、市場拡大に努めてまいりました。また、平成19年6月に大腸内視鏡前腸管洗浄剤「ビジクリア®錠」、平成19年11月にHe受容体拮抗剤「アシノン®錠75mg・150mg」を発売いたしました。これらの結果、亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック®」は、市場浸透がさらに進み売上は伸長いたしました。しかし、He受容体拮抗剤「アシノン®」、胃炎・潰瘍治療剤「マーズレン®」など一部の製品は、市場浸透の遅れや市場競争の激化などの影響を受けて

売上は減少いたしました。

なお、開発中の機能性ディスペプシア治療剤「Z-338」 のアステラス製薬株式会社との国内における共同開発および 共同販売契約に伴う契約一時金を当部門に売上計上しており ます。

これらの結果、当部門の売上高は、311億58百万円(前期比9.4%減)となりました。

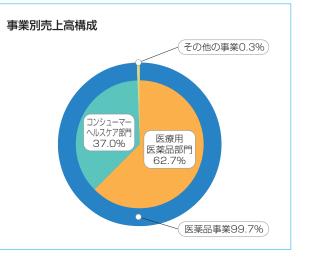
●コンシューマーヘルスケア部門

コンシューマーヘルスケア部門におきましては、超高齢社会が進展する中、セルフプリベンション (予防) を指向した製品の供給を通じて市場構築を進めてまいりました。

なかでも主力製品群である「コンドロイチン群」は、競合品が多数ある中で引き続き堅調に推移し、関節痛内服薬市場でトップブランドの地位を堅持いたしました。また、滋養強壮剤「ヘパリーゼ®群」も売上を拡大いたしました。しかしながら、市場競争の激化により、スキンケア関連製品群「アポスティー®シリーズ」や植物性便秘薬「ウィズワン®群」など、一部の製品群は苦戦を余儀なくされました。

これらの結果、当部門の売上高は184億21百万円(前期 比1.2%増)となりました。





営業の概況(連結)

研究開発の状況

研究開発部門におきましては、国際的に通用する新薬の創製を念頭に、自社オリジナル品の海外での臨床試験を積極的に推進するとともに、海外で実績がある薬剤を導入し、国内での開発を進めております。

注力領域である消化器分野の新薬パイプライン強化に取り 組む中で、米国インカイン社より導入した大腸内視鏡前腸管 洗浄剤「ビジクリア®錠」は、平成19年4月に承認され、平成19年6月に発売いたしました。

また、スイス・ティロッツ社より導入した炎症性腸疾患治療剤「Z-206(アサコール®)」は、潰瘍性大腸炎を対象としたフェーズⅢを終了し、平成20年4月に製造販売承認申請を行いました。

また、同剤のクローン病適応については、協和発酵工業株式会社と平成19年1月に締結した共同開発および共同販売契約に基づき、臨床試験の準備を同社と共同して進めております。

日米欧3極で開発を進めている自社オリジナル品の「Z-338」は、機能性ディスペプシアを適応として国内ではフェーズⅡを終了し、平成20年3月にアステラス製薬株式会









主要医療用医薬品等

種別	製 品 名					
消化器官用薬	アシノン錠 (75mg、150mg)・アシノンカプセル (75、150)					
	プロマック顆粒15%・D錠75					
	マーズレン-S顆粒・ES錠					
	ビジクリア錠					
	新レシカルボン坐剤					
中枢神経系用薬	ペオン錠80					
循環器官用薬	ランデル錠 (10、20、40)・ポリドカスクレロール (0.5%、1%、3%注2n					
血液及び体液用薬	アンサー皮下注20µg					
医療機器	アビテン、シリンジアビテン					

社と国内における共同開発および共同販売契約を締結いたしました。今回の契約に基づき、フェーズⅢを同社と共同して進めております。また、欧州でフェーズⅡ、米国では実施許諾契約に基づきアステラス製薬株式会社がフェーズⅡを実施しております。

「Z-103(プロマック®)」につきましては、味覚障害を対象とした効能追加のフェーズⅢを実施しております。

「Z-360」は、欧州において膵臓癌に対するフェーズIb /Ⅱaを終了し、フェーズⅡ開始に向けた準備を進めており ます。また、「Z-100 (アンサー®)」は子宮頸癌に対する 追加フェーズⅢを引き続き進めております。

独立行政法人科学技術振興機構の開発委託を受けたアレルギー性鼻炎治療剤「Z-207」は臨床試験開始に向けて準備を進めております。









主要一般用医薬品等

種別	製 品 名
代謝性用薬	コンドロイチンZS錠
	新へパリーゼプラス・新へパリーゼドリンク
	ハイゼリーB・ハイゼリーBフレッシュ
	新ローヤルゼロントB
滋養強壮剤	ハイゼリー顆粒・ハイゼリー散
胃 腸 薬	ウィズワン・ウィズワンα・ウィズワンプラス・ウィズワンエル・アシノンΖ
中枢神経系用薬	セピーゴールド(カプセル、顆粒)
医薬部外品	ローヤルVH
	ビタヘルサン
外皮用剤	アポスティー(ローション・マイルドローション・ モイスチャーローション・洗顔フォーム・クリーム)
	ドルマイシン軟膏
	ドルマイコーチ軟膏
栄養補助食品	新健康習慣シリーズ

また、平成19年8月にテムリック株式会社と共同開発および独占的販売契約を締結の上、導入した肝細胞癌用剤「Z-208」についても、臨床試験開始に向けて準備を進めております。

コンシューマーヘルスケア製品につきましては、新製品、 PB品を順次発売いたしました。

当連結会計年度の研究開発費は、53億87百万円(前期比6.7%減)となりました。

生産物流の状況

生産物流部門におきましては、品質の確保を第一として業務を進めてまいりました。なかでも、生産関連部門では、より高い品質の確保を目指すとともに原価の低減をメインテーマとして業務を進めてまいりました。一方、物流関連部門では、物流業務のアウトソーシングを実施する中、更なる業務の効率化とコストの低減に努めてまいりました。

なお、平成18年11月に竣工した筑波工場第2号棟は、平成19年1月より本稼動し、順調に操業を拡大しております。

次期の見通し

医療用医薬品業界におきましては、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進などの医療費抑制策の継続基調は変わらず、また、OTC医薬品(一般用医薬品)市場におきましても価格競争や消費者ニーズの多様化などにより厳しい環境がつづくことが予想されます。

このような状況のもと、当社グループは平成18年度を起点として5ヵ年の第6次中期経営計画をスタートさせました。本計画では、従来から「車の両輪」と捉えてきた医療用医薬品部門とコンシューマーヘルスケア部門において、コンシューマーヘルスケア部門に更なる経営資源の投入を行い、グループ全体の生産性の向上を目指し経営基盤の強化を図る計画としております。

医療用医薬品部門におきましては、多様化する医療機関の ニーズに応えるための学術情報活動の一層の充実を図るとと もに、最重点領域である消化器官用薬に営業力を集中させ既 存製品の売上拡大に努めます。また、当計画期間中に上市する製品を早期に市場浸透させ収益性の向上を推進いたします。

コンシューマーヘルスケア部門におきましては、超高齢社会の進展を背景に消費者ニーズに応え、業界トップの地位を固めた「コンドロイチン群」の更なる市場拡大とゼリアブランドの認知度向上を目指し、テレビCMを開始いたしました。

また、改正薬事法に基づく一般用医薬品の新販売制度が平成21年までに完全施行される中、セルフメディケーションの高まりに応えるスイッチOTC薬の推進も含めて、業界内での地位向上を目指してまいります。

研究開発におきましては、国際社会に貢献する新薬創出を目指して医療用医薬品の新薬パイプラインの一層の充実を図っております。当計画期間中に、新薬3品目、効能追加1品目、剤型追加2品目以上の上市を計画しており、現在までに新薬2品目、剤型追加2品目を上市いたしました。また、超高齢社会が進展する中、セルフメディケーションに貢献できるスイッチOTC薬等を含めたコンシューマーヘルスケア製品の開発を積極的に進めてまいります。

さらに、当社グループ全域にわたる生産性向上を狙い、統合基幹システムの構築を進めており、これらを活用しながら事業の効率化を推進してまいります。また、会社法、金融商品取引法等の施行に対応した内部統制の体制整備とその運営を強化し、当社グループ経営の信頼性をさらに高める努力を継続してまいります。

医薬品業界におきましても、再編淘汰の動きが活発化する中、当社グループは、医薬品事業における企業提携等のみならずその周辺事業も含めた分野での積極的な展開を計画しており、当社グループの企業価値向上に努めてまいります。

クローズアップ

「コンドロイチンZS錠」テレビCM



関節痛・腰痛治療薬「コンドロイチンZS錠(OTC医薬品)」は、お蔭様で関節痛内服薬市場では競合品が多数ある中、現在トップブランドの地位を堅持しております。今回初めて、テレビ・映画・舞台そして気象予報士として活躍中の石原良純さんをキャラクターに起用し、6月よりテレビCMの放映を開始しました。「飲んで効く!医薬品のコンドロイチンZS錠」をキャッチフレーズにテレビCM、新聞・雑誌広告、店頭プロモーションを積極的に展開し更なる認知度の向上と市場浸透を目指してまいります。

研究開発

当社における新薬のパイプラインは国内外を合わせて11テーマであります。

研究開発の状況

I. 国内開発状況

1) 消化器系分野

	開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
	申請中 Z-206/ メサラジン 自社		自社	潰瘍性大腸炎	瘍性大腸炎 pH依存型放出制御製剤	
		Z-206/ メサラジン	共同開発 (協和発酵工業)	クローン病	pH依存型放出制御製剤	導入
	フェーズⅢ	Z-103/ ポラプレジンク	自社	味覚障害	亜鉛補充	導入 プロマック効能追加
		Z-338/ Acotiamide	共同開発 (アステラス製薬)	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社オリジナル
-	フェーズ I / Ⅱ	Z-208/ タミバロテン	共同開発 (テムリック)			導入

2) その他の分野

開多	発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
	ーズⅢ 加試験	Z-100	自社	子宮頸癌	免疫調節作用	自社オリジナル アンサー効能追加
	ーズ I 備中	Z-207	自社	アレルギー性鼻炎	粘膜組織凝固・収縮作用 エタノール・ステロイド配合剤	導入

Ⅱ. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
フェーズⅢ (韓国)	Z-103/ ポラプレジンク	導出 (SK Chemicals)	胃炎·胃潰瘍	胃粘膜保護作用	導入
フェーズⅡ (欧州)	Z-338/ Acotiamide	自社	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社オリジナル
フェーズ II (北米)	Z-338/ Acotiamide	共同開発 (アステラス製薬)	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	導出 自社オリジナル
フェーズⅡ準備中 (欧州)	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK2受容体拮抗作用	自社オリジナル

株主様ご優待のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援・ご協力への感謝の印として、株主優待制度を行っており、4つのコースから、ご希望のいずれかをお届けいたします。ご試用によって、当社の幅広い製品構成をご理解いただきたく、よろしくお願い申しあげます。

Aコース

からだの脂肪を考える、新コンセプト食品

『新健康習慣』(1週間セット2箱)

『新健康習慣』は、各種栄養成分をバランスよく配合した1食約220Kcalという低エネルギーの食生活サポート食品です。「体脂肪率が高い」「健康的なウエイトコントロールをしたい」といった方におすすめです。



Bコース

健康飲料「コンドロビー濃縮液 潤甦(じゅんこう)」

(720mL入り2本セット)

『コンドロビー濃縮液 潤甦(じゅんこう)』は1日の摂取目安量90mL中にコンドロイチン硫酸1,560mg、グルコサミン1,000mg及びコラーゲンペプチド1,000mgも摂取できるように配合しており、若々しく活動的にすごしたいと願う方におすすめの健康飲料です。



Cコース

美容・健康商品

『化粧品・ミニドリンク剤 詰め合わせセット』



大人二キビ対策として好評いただいているコンドロイチン含有の『アポスティー洗顔フォーム』及び『アポスティーマイルドローション』を各2本と、ローヤルゼリー、ヨクイニン、ビタミン類を配合し1本わずか2Kcalノンシュガータイプのミニドリンク剤ローヤルゼリー配合『ももの味』ノンシュガー、同『りんご味』ノンシュガー各10本入り1箱をセットにしました。

『アポスティー洗顔フォーム』(化粧品) 60g ×2本 『アポスティーマイルドローション』(医薬部外品) 150mL×2本 ローヤルゼリー配合『ももの味』ノンシュガー(医薬部外品) 50mL×10本入り1箱 ローヤルゼリー配合『りんご味』ノンシュガー(医薬部外品) 50mL×10本入り1箱

ロコース

コンドロイチン配合夜間集中美容液(化粧品) 『**ZZ:CC(ジージー・シーシー)** アドソーブエッセンス』(1本)

『ZZ:CC(ジージー・シーシー)アドソーブエッセンス』は当社が長年研究を続けてきたコンドロイチンを配合した「夜間集中美容液」です。高純度コンドロイチンと従来の美肌成分コラーゲン、ヒアルロン酸を独自の割合で配合。これを新・機能性保湿&保護成分「スキンルーツPGII」と名付けました。更に持続性ビタミンC誘導体やビタミンP誘導体及び、各種植物エキスも配合しました。夜間集中してお使いいただくことで、眠っている間に角質層まで十分浸透し、翌朝まで肌の水分をとらえて



逃がさない一方、美肌成分を送りつづけ透明感のある素肌を目指します。

-財務諸表(連結)

連結貸借対照表(要旨)

期別科目		当連結会計年度
[資産の部]	一十成19年3月31日現在	平成20年3月31日現在
流動資産	24,278	23,008
現金及び預金	2,152	2,477
受取手形及び売掛金	13,922	12,040
有価証券	_	6
たな卸資産	4,827	5,211
繰延税金資産	864	764
その他	2,560	2,550
貸倒引当金	△47	△41
固定資産	34,240	33,415
有形固定資産	19,981	19,616
建物及び構築物	6,503	6,384
機械装置及び運搬具	3,331	3,090
土地	9,811	9,847
建設仮勘定	12	28
その他	322	266
無形固定資産	1,379	1,660
投資その他の資産	12,879	12,138
投資有価証券	7,447	6,427
長期前払費用	3,525	2,964
繰延税金資産	197	1,001
その他	1,793	1,841
貸倒引当金	△83	△95
資産合計	58,519	56,424

		: 百万円、端数切捨て)
期 別科 目	前連結会計年度 平成19年3月31日現在	
[負債の部]		
流動負債	18,915	17,978
支払手形及び買掛金	5,909	5,142
短期借入金	8,039	7,307
その他	4,967	5,528
固定負債	10,005	9,483
社債	2,000	2,800
長期借入金	6,739	5,649
退職給付引当金	947	715
その他	318	319
負債合計	28,921	27,462
[純資産の部]		
株主資本	28,096	28,664
資本金	6,593	6,593
資本剰余金	5,414	5,414
利益剰余金	22,673	23,641
自己株式	△6,585	△6,984
評価・換算差額等	1,500	297
その他有価証券評価差額金	1,498	297
繰延ヘッジ損益	2	_
純資産合計	29,597	28,962
負債・純資産合計	58,519	56,424

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円、端数切捨て)

期別科目	前連結会計年度 平成18年4月 1日から 平成19年3月31日まで	当連結会計年度 平成19年4月 1日から 平成20年3月31日まで
売上高	52,757	49,721
売上原価	24,129	22,500
売上総利益	28,627	27,221
販売費及び一般管理費	25,189	24,660
営業利益	3,438	2,560
営業外収益	212	333
営業外費用	308	446
経常利益	3,341	2,446
特別利益	359	343
特別損失	105	13
税金等調整前当期純利益	3,595	2,776
法人税、住民税及び事業税	1,224	1,016
法人税等調整額	303	121
当期純利益	2,068	1,639

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円、端数切捨て)

期別科目	前連結会計年度 平成18年4月 1日から 平成19年3月31日まで	当連結会計年度 平成19年4月 1日から 平成20年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,749	3,759
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,876	△2,096
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,136	△1,335
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増加額	9	326
現金及び現金同等物の期首残高	2,015	2,025
現金及び現金同等物の期末残高	2,025	2,352

連結株主資本等変動計算書(要旨)(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円、端数切捨て)

	株主資本			評価・換算差額等					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	純資産合計
平成19年3月31日残高	6,593	5,414	22,673	△6,585	28,096	1,498	2	1,500	29,597
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△671		△671				△671
当期純利益			1,639		1,639				1,639
自己株式の取得				△399	△399				△399
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)						△1,200	△2	△1,202	△1,202
連結会計年度中の変動額合計	=	_	967	△399	568	△1,200	△2	△1,202	△634
平成20年3月31日残高	6,593	5,414	23,641	△6,984	28,664	297	_	297	28,962

財務諸表(単体)

貸借対照表(要旨)

期 別科 目 [資産の部]	133 743	当期 平成20年3月31日現在
流動資産	23,790	22,365
現金及び預金	1,542	1,763
受取手形	983	768
売掛金	13,505	11,911
たな卸資産	4,797	5,191
繰延税金資産	828	725
その他	2,171	2,036
貸倒引当金	△38	△30
固定資産	32,748	31,839
有形固定資産	18,227	17,757
建物	5,693	5,528
土地	8,658	8,658
その他	3,875	3,570
無形固定資産	1,378	1,659
投資その他の資産	13,141	12,422
投資有価証券	7,283	6,270
長期前払費用	3,525	2,964
繰延税金資産	123	922
その他	2,293	2,361
貸倒引当金	△83	△95
資産合計	56,539	54,205

	(単位:百万円、端数切捨て)				
期別	前期	当期			
[負債の部]	平成19年3月31日現在	十成とU平3月31日現在			
流動負債	18,282	17,185			
支払手形	2,632	2,482			
買掛金	3,261	2,646			
短期借入金	5,700	5,080			
1年以内返済予定の長期借入金	1,858	1,686			
未払法人税等	1,000	651			
賞与引当金	904	871			
返品調整引当金	216	181			
売上割戻引当金	236	234			
その他	2,473	3,350			
固定負債	9,042	8,545			
社債	2,000	2,800			
長期借入金	5,864	4,808			
退職給付引当金	931	690			
役員退職慰労引当金	198	214			
その他	47	32			
負債合計	27,325	25,730			
[純資産の部]					
株主資本	27,713	28,177			
資本金	6,593	6,593			
資本剰余金	5,414	5,414			
利益剰余金	22,290	23,153			
自己株式	△6,585	△6,984			
評価・換算差額等	1,500	297			
その他有価証券評価差額金	1,497	297			
繰延ヘッジ損益	2	_			
純資産合計	29,214	28,474			
負債・純資産合計	56,539	54,205			

損益計算書(要旨)

(単位:百万円、端数切捨て)

74 H	前期 平成18年4月 1日から 平成19年3月31日まで	当期 平成19年4月 1日から 平成20年3月31日まで
売上高	52,025	48,931
売上原価	23,792	22,204
売上総利益	28,233	26,726
販売費及び一般管理費	25,088	24,554
営業利益	3,145	2,172
営業外収益	448	437
営業外費用	281	416
経常利益	3,311	2,194
特別利益	359	343
特別損失	103	12
税引前当期純利益	3,567	2,524
法人税、住民税及び事業税	1,137	862
法人税等調整額	281	128
当期純利益	2,149	1,534

株主資本等変動計算書(要旨)(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円、端数切捨て)

	株主資本			評価・換算差額等					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	純資産合計
平成19年3月31日残高	6,593	5,414	22,290	△6,585	27,713	1,497	2	1,500	29,214
事業年度中の変動額									
別途積立金の積立			_		_				_
剰余金の配当			△671		△671				△671
当期純利益			1,534		1,534				1,534
自己株式の取得				△399	△399				△399
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)						△1,200	△2	△1,202	△1,202
事業年度中の変動額合計	_	_	862	△399	463	△1,200	△2	△1,202	△739
平成20年3月31日残高	6,593	5,414	23,153	△6,984	28,177	297	_	297	28,474

連結財務ハイライト

項目	第50期 H16/3	第51期 H17/3	第52期 H18/3	第53期 H19/3	第54期 H20/3
売上高 (百万円)	54,375	56,209	55,545	52,757	49,721
経常利益 (百万円)	2,404	1,999	1,879	3,341	2,446
当期純利益 (百万円)	1,553	1,385	1,248	2,068	1,639
総資産 (百万円)	48,304	55,162	56,539	58,519	56,424
純資産 (百万円)	29,330	27,715	29,353	29,597	28,962
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	5.3	4.9	4.4	7.0	5.6
売上高経常利益率 (%)	4.4	3.6	3.4	6.3	4.9
売上高当期純利益率 (%)	2.9	2.5	2.2	3.9	3.3
総資産経常利益率 (%)	4.9	3.9	3.4	5.8	4.3
自己資本比率 (%)	60.7	50.2	51.9	50.6	51.3
1株当たり当期純利益(円)	33.93	31.77	29.23	48.96	39.15
1株当たり純資産(円)	654.74	652.45	691.22	703.57	695.05

連結子会社 2社

ゼリアヘルスウエイ株式会社

資本金 85百万円(持株比率100%) 事業内容 健康食品の仕入・販売

株式会社ゼービス

資本金 1億80百万円(持株比率100%)

事業内容 保険代理業·不動産業等

会社情報 (平成20年3月31日現在)

会社概要

創 立 1955年12月

資 本 金 6,593,398,500円

社 員 数 1,095名

主な事業内容

- 1. 医薬品、医薬部外品、試薬の製造、販売及び輸出入
- 化粧品、健康食品、清涼飲料、 衛生雑貨、医療機器の製造、 販売及び輸出入

役員 (平成20年6月27日現在)

部 代表取締役社長 伊 幸 顕 常務取締役 猪 博 明 江 常務取締役 長 男 斎 藤 武 常務取締役 締 役 大 野 晃 役 熊 井 雅 取 締 取 締 役 永 谷 康 典 遠 藤 取 役 広 和 締 取 役 菅 幹 雄 締 宏 章 締 役 瀬 沼 茂 森 Ш 役 取 締 之 取 締 役 堀 博 之 治 竹 取 締 役 内 吉 締 役 村 和 彦 光 本 降 取 締 役 山 締 取 役 降 旗 繁 弥 峻 至 常勤監査役 浜 野 常勤監査役 花 \blacksquare 雅彦 小人 哲 夫 監 査 役 監 査 役 中 由規子

事業所

- ●本社
- ●札幌支店
- ●仙台支店
- ●東京支店
- ●神奈川営業所
- ●埼玉営業所
- ●千葉営業所
- ●北関東営業所
- ●甲信越営業所
- ●名古屋支店
- ●大阪支店
- 大阪第二営業所
- ●神戸営業所
- ●出張所

青森・郡山・宇都宮・関越・静岡・金沢・山口・米子・ 徳島・松山・高知・長崎・熊本・大分・鹿児島・沖縄

●京滋北陸営業所

- ●中四国支店
- ●岡山営業所
- ●高松営業所
- ●福岡支店
- ●中央研究所
- ●埼玉工場
- ●筑波工場
- 東京物流センター
- ●札幌物流センター
- ●埼玉物流センター
- 大阪物流センター

株式情報 (平成20年3月31日現在)

株式の状況

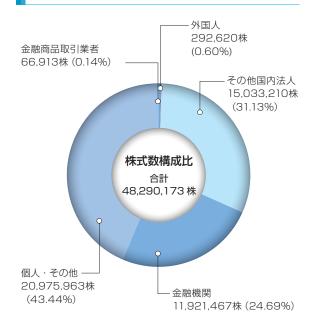
①発行可能株式総数119,860,000株②発行済株式総数48,290,173株③株主数3,681名

大株主

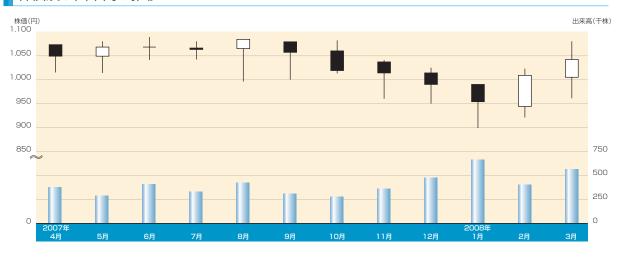
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
有限会社伊部	5,510,770	13.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,915,500	4.6
森永乳業株式会社	1,854,741	4.5
ゼリア新薬工業従業員持株会	1,804,417	4.3
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,568,000	3.8
伊部 幸顕	1,421,425	3.4
株式会社三井住友銀行	1,278,301	3.1
株式会社りそな銀行	1,074,896	2.6
あいおい損害保険株式会社	858,691	2.1
中央三井信託銀行株式会社	639,000	1.5

(注) 出資比率については、自己株式(6,621,045株)を控除して算出しております。

▮ 所有者別株式分布状況



株価及び出来高の推移



株主メモ

事業年度4月1日から翌年3月31日まで

● 定時株主総会 3月31日

権利行使株主確定日

期末配当金3月31日

受領株主確定日

中間配当金9月30日

受領株主確定日

● 定 時 株 主 総 会 6月下旬

● 公 告 方 法 電子公告による

http://www.zeria.co.jp/

ただし、電子公告によることができないやむを 得ない事由が生じた場合は東京都において発行 する日本経済新聞に掲載いたします。

● 株主名簿管理人 〒105-8574

東京都港区芝三丁目33番1号中央三井信託銀行株式会社

● 同事務取扱所 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社証券代行部 0120-78-2031 (フリーダイヤル)

● 同 取 次 所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

● 証 券 コ ー ド 4559

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指 定に必要な各用紙ご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤルまたは インターネットホームページ

0120-87-2031

http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.htmlで24時間受付しております。

最新のIR情報は当社ホームページをご覧ください。

URL http://www.zeria.co.jp/



当社ではスピーディーに正確な情報をご提供するため、ホームページを開設しております。株主・投資家の皆様向けのIR情報から最新のニュースまで幅広い内容となっておりますので、ぜひ一度、ご覧ください。



ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室

〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11 TEL 03-3663-2351 (代表) FAX 03-3663-2352 03-3661-2080 http://www.zeria.co.jp/